

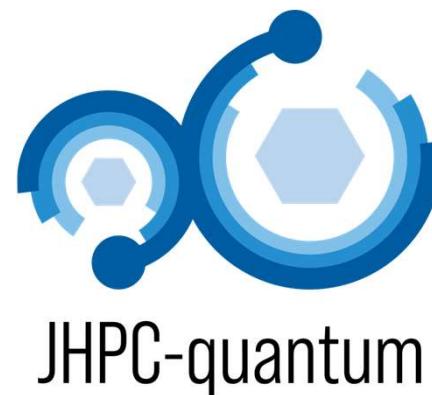
事業項目 10

量子・HPC連携アプリケーションの 実用化の推進

ソフトバンク株式会社

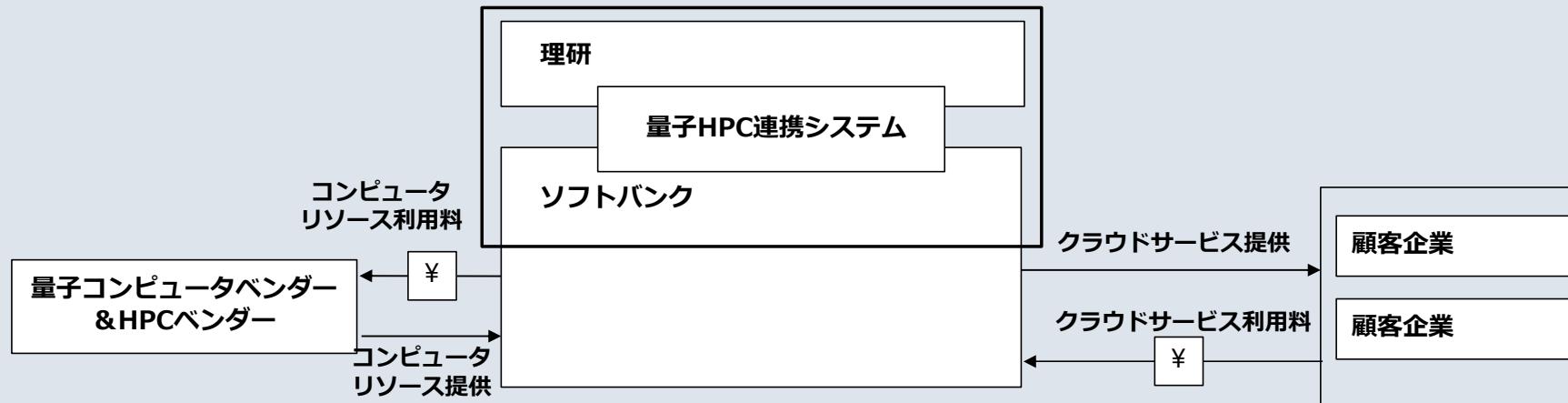
2025年12月12日

SoftBank

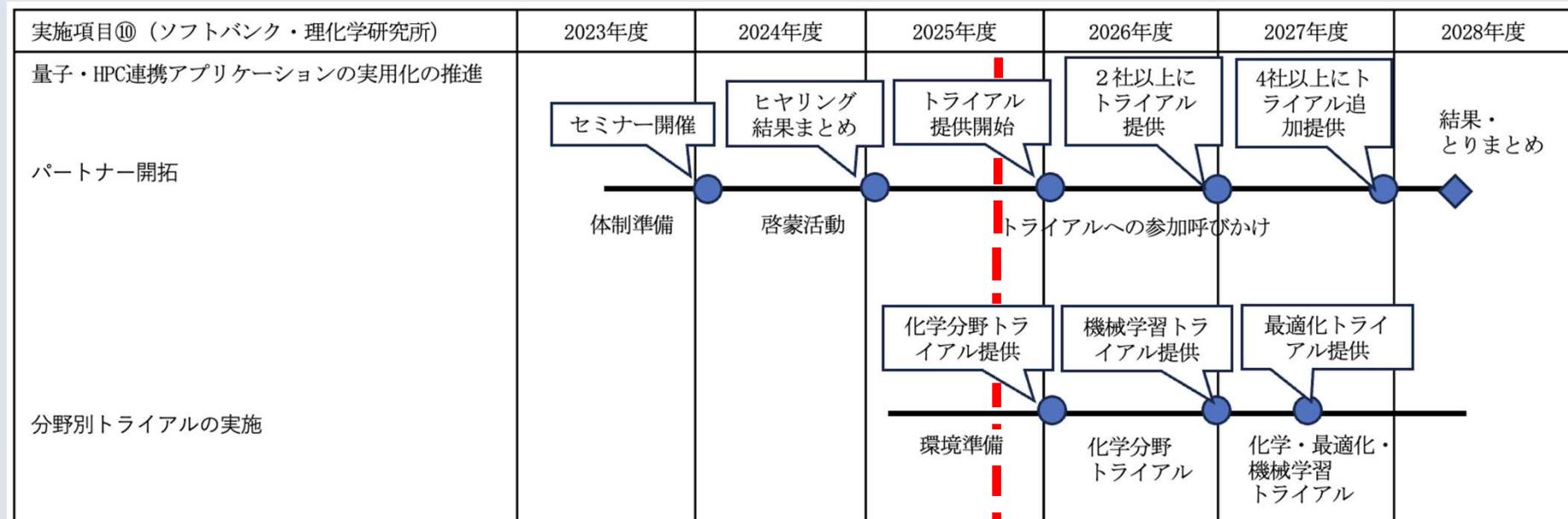


2028年度より量子HPC連携システムをクラウドサービスとして顧客企業に提供予定

[本プロジェクト]



当初、2026年度からのトライアル提供を目標
→21機関を採択し、前倒しで進行中



テストユーザープログラム



理化学研究所

理研について 研究室紹介 研究成績（プレスリリース） **広報活動** 産学連携 採用情報

Home > 広報活動 > お知らせ > お知らせ 2025

2025年10月14日 前の記事 次の記事

JHPC-quantum、テストユーザープログラム始動

－量子HPC連携アプリケーションの実用化を推進、21件を採択－

理化学研究所（理研）とソフトバンク株式会社（以下「ソフトバンク」）は、共同で推進する「HPC-quantum」プロジェクト^[1]（以下「本プロジェクト」）において、テストユーザープログラム（以下「本プログラム」）を開始し、21件の提案を採択しました。

本プログラムは、量子コンピュータ（QC）とスーパーコンピュータ（HPC）を連携させるためのシステムソフトウェアを研究・開発し、それを用いて量子HPC連携プラットフォーム（以下「連携プラットフォーム」）を整備し、その有効性を実証することを目指しています。

本プログラムは、理研とソフトバンクなどが開発を進めている連携プラットフォームを実際に入用し、量子HPC連携アプリケーション（以下「連携アプリケーション」）を研究開発する提案を募集するもので、開発中の連携プラットフォームに対するフィードバックを得るとともに、有望な連携アプリケーションを発掘し、実用化を推進することを目的としています。試験募集（2024年12月～2025年1月）および2度目の公募（2025年4月～10月）を実施。結果、化学会社・製薬・情報通信・医療・ライフサイエンスなど、多様な業界・分野から応募があり、主として「連携プラットフォーム活用の具体性」、「HPC利用の核心性」および「結果を得るまでのスケジュール」の観点から審査を行いました。

SoftBank

企業・IR

ニュース 企業情報 理念・ビジョン・戦略 投資家情報 サステナビリティ

ホーム > 企業・IR > ニュース > プレスリリース > ソフトバンク株式会社 > 2025年 > 2025年10月14日

プレスリリース 2025年

JHPC-quantum、テストユーザープログラム始動

～量子HPC連携アプリケーションの実用化を推進、21件を採択～

2025年10月14日 理化学研究所 ソフトバンク株式会社

概要

理化学研究所（理研）とソフトバンク株式会社（以下「ソフトバンク」）は、共同で推進する「HPC-quantum」プロジェクト^[1]（以下「本プロジェクト」）において、テストユーザープログラム（以下「本プログラム」）を開始し、21件の提案を採択しました。

本プログラムは、量子コンピュータ（QC）とスーパーコンピュータ（HPC）を連携させるためのシステムソフトウェアを研究・開発し、それを用いて量子HPC連携プラットフォーム（以下「連携プラットフォーム」）を整備し、その有効性を実証することを目指しています。

本プログラムは、理研とソフトバンクなどが開発を進めている連携プラットフォームを実際に入用し、量子HPC連携アプリケーション（以下「連携アプリケーション」）を研究開発する提案を募集するもので、開発中の連携プラットフォームに対するフィードバックを得るとともに、有望な連携アプリケーションを発掘し、実用化を推進することを目的としています。試験募集（2024年12月～2025年1月）および2度目の公募（2025年4月～10月）を実施。結果、化学会社・製薬・情報通信・医療・ライフサイエンスなど、多様な業界・分野から応募があり、主として「連携プラットフォーム活用の具体性」、「HPC利用の核心性」および「結果を得るまでのスケジュール」の観点から審査を行いました。

- **40以上**の企業、アカデミアに本プログラムを紹介
- 各種イベントで本プログラムを紹介
Q-STARセミナー、Q2B Tokyoなど
- 採択機関を対象に、ハンズオンを実施

★来年度、公募を再開予定



SoftBank | 企業・IR

ニュース 企業情報 理念・ビジョン・戦略 投資家情報 サステナビリティ 採用情報

ホーム > 企業・IR > ニュース > プレスリリース > ソフトバンク株式会社 > 2025年 > 2025年9月29日

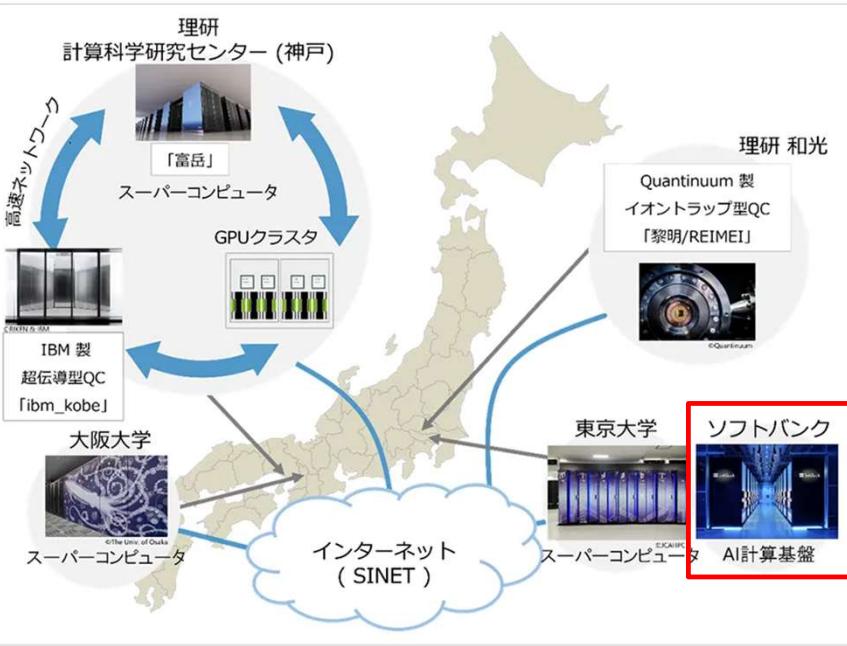
印刷

プレスリリース 2025年

ソフトバンクのAI計算基盤と理化学研究所の量子コンピュータの接続を開始

～「JHPC-quantum」プロジェクトの一環で、量子コンピュータとスーパーコンピュータの連携によるハイブリッドプラットフォームの構築と事業化を目指す～

2025年9月29日



理研 計算科学研究センター(神戸)
「富岳」
スーパーコンピュータ
GPUクラスタ
IBM 製
超伝導型QC
「ibm_kobe」
大阪大学
スーパーコンピュータ
東京大学
スーパーコンピュータ
AI計算基盤
理研 和光
Quantinuum 製
イオントラップ型QC
「黎明/REIMEI」

インターネット (SINET)

●ソフトバンクのAIデータセンターと理研の量子コンピュータを接続
事業項目⑨の環境を整備し、利便性やセキュリティなどの検証を推進

●ベンチマーク調査
本プラットフォームを利用して機械学習分野のベンチマーク調査を実施中

